

中国四国教育学会

第42回大会プログラム

日時 1990年11月17日(土) 18日(日)

会場 高知大学教育学部

# 参加者への御案内

## 1. 会場案内

○高知大学教育学部

○JR朝倉駅より徒歩5分または、電停・バス停大学前すぐ。

JR高知駅前より県営バス「柳瀬」・「伊野」・「仁野」・「高岡」・「針木」行き（朝倉経由）  
「市野々」で高知大学前下車。

JR高知駅前より電車でハリマヤ橋下車、乗り換え、鐘川橋経由「朝倉」・「伊野」行き高知大学前下車。

JR高知駅前からタクシーで15～20分（1,500円）。

尚、自動車でのお越しは、ご遠慮下さい。

### <JR時刻表>

岡山 9:03(南風1号)	→高知12:14
岡山10:00(南風3号)	→高知13:08
高知15:38(南風8号)	→岡山18:31
高知16:56(南風10号)	→岡山19:54
高知18:24(しまんと8号)	→岡山20:59

## 2. 受付

○第一日（11月17日）午後1時より。第二日（11月18日）午前9時半より。

○受付場所 高知大学教育学部玄関

○諸経費 学会費 3,000円 大会参加費 1,500円（学生会員 1,000円）

臨時（当日）会員1,000円

\*紀要掲載に関しては、諸経費その他、当日受付にて御案内します。

○懇親会 会費 3,000円（学生会員 2,000円）

会場 高知大学学生会館2階

## 3. 発表要領

○研究発表 発表時間15分 質疑5分

但し、共同研究で二人以上で発表する場合は、発表時間30分、質疑10分。

○総括討議 各部会ごとに最終20分間行います。発表者は必ず出席して下さい。

## 4. 紀要原稿

○学会紀要に掲載する原稿は、未発表のもので、今大会で発表したものに限りま

## 5. 会場

○会場案内図は、プログラムの裏表紙に示してあります。

○発表会場は、当日教育学部玄関に掲示致します。

## 6. その他

○このプログラムは、大会当日必ずご持参下さい。

○大会準備委員会の所在地：〒780高知市白署町2の5の1

高知大学教育学部

TEL(0888) 44-0111 (代) 内線331(吉富) 416 (那須)

○学会事務局の所在地：〒724東広島市西条町大字下見

広島大学教育学部教育学科

TEL(0824) 22-7111 (代) 内線 6067 (庶務：岡田)

6076 (紀要：古賀野)

(発表の取消し等は、すみやかに学会事務局までご連絡下さい。)

# 大 会 日 程

11月17日(土)	11月18日(日)
	9:30 受付 10:00 ) シンポジウム(5号棟51番教室) 12:20
13:00 受付 13:30 研究発表 第一会場「教育の基礎と理論Ⅰ」部会 (11番教室) 第二会場「社会と人間形成Ⅰ」部会 (12番教室) 第三会場「日本教育の歴史」部会 (13番教室) 第四会場「教授・学習の内容と方法Ⅰ」部会 (14番教室) 第五会場「教育制度と学校経営Ⅰ」部会 (15番教室) 第六会場「英語教育Ⅰ」部会 (21番教室) 第七会場「国語教育Ⅰ」部会 (22番教室) 第八会場「国語教育Ⅱ」部会 (23番教室) 第九会場「社会科教育」部会 (32番教室) 第十会場「理科教育」部会 (41番教室) 第十一会場「音楽教育」部会 (42番教室) 第十二会場「日本語教育Ⅰ」部会 (43番教室) 第十三会場「体育教育Ⅰ」部会 (51番教室)	13:00 研究発表 第一会場「教育の基礎と理論Ⅱ」部会 (11番教室) 第二会場「社会と人間形成Ⅱ」部会 (12番教室) 第三会場「教授・学習の内容と方法Ⅱ」部会 (13番教室) 第四会場「教育行政と教育法」部会 (14番教室) 第五会場「教育制度と学校経営Ⅱ」部会 (15番教室) 第六会場「生涯学習」部会 (21番教室) 第七会場「英語教育Ⅱ」部会 (22番教室) 第八会場「国語教育Ⅲ」部会 (23番教室) 第九会場「体育教育Ⅱ」部会 (32番教室) 第十会場「幼児教育」部会 (41番教室) 第十一会場「日本語教育Ⅱ」部会 (42番教室) 第十二会場「数学教育/家庭・技術教育」部会 (43番教室)
17:10 ↓ 総会(5号棟51番教室) 18:00 18:00 ↓ 懇親会(学生会館) 20:00	

第一日 (11月17日)

第一会場：「教育の基礎と理論Ⅰ」部会 (11番教室)

司会：片山光宏 (安田女子大学)

木内陽一 (鳴門教育大学)

- |           |  |                |
|-----------|--|----------------|
| (1) 13:30 | 〈学び〉の身体論的基底に関する一考察                         | 矢野博史 (広島大学大学院) |
| (2) 13:50 | 教育学的責任に関する考察                               | 渡邊隆信 (岡山大学大学院) |
| (3) 14:10 | J.ハーバーマス研究(2)                              | 野平慎二 (広島大学大学院) |
| (4) 14:30 | 考えることの学習に関する一考察<br>—ヴォイトゲンシュタインの言語分析の視座から— | 丸山恭司 (広島大学大学院) |

————— 〈休憩10分〉 —————

- |           |   |               |
|-----------|---|---------------|
| (5) 15:00 | 教育学におけるシステム理論の受容<br>について                              | 山名淳 (広島大学大学院) |
| (6) 15:20 | 西ドイツにおける障害児のインテグレーションの動向<br>—G. フォイザーのインテグレーション理論を中心に | 富永光昭 (広島大学)   |
| (7) 15:40 | Th. リットの「熟慮」の教育学的意味                                   | 山下泰子 (徳島大学)   |
| (8) 16:00 | 道德教育の基礎理論Ⅳ  | 實松宣夫 (山口大学)   |

16:20 総括討議 (~16:40)

第一日 (11月17日)

第二会場：「社会と人間形成Ⅰ」部会 (12番教室)

司会：大塚 忠 剛 (愛媛大学)

太田 佳 光 (北陸大学)

- (1) 13:30 現在の子ども部屋利用状況に関する調査研究 宮本 紀子 (広島大学大学院)
- (2) 13:50 潜在的カリキュラムとしての学校建築Ⅳ 賀 暁星 (広島大学大学院)
- (3) 14:10 授業・学級研究の教育社会的検討(2) 安東 由則 (広島大学大学院)

————— <休憩10分> —————

- (4) 14:40 グリム童話の日本的受容 (Ⅱ) 須田 康之 (比治山女子短期大学)
- (5) 15:00 戦後の徳道教育に関する教育社会学的  
一考察 押谷 由夫 (文部省初等中等教育局)  
—道徳の時間特設までの道徳教育の  
実態と成果を中心として—
- 15:20 総括討議 (~15:40)

第一日 (11月17日)

第三会場：「日本教育の歴史」部会 (13番教室)

司会：大 林 正 昭 (広 島 大 学)

木 山 良 亮 (比治山女子短期大学)

- |     |       |   |                     |
|-----|-------|---|---------------------|
| (1) | 13:30 | 江戸期教訓往来に見られる教授・学習<br>に関する語彙について                   | 黒 田 政 広 (広島大学大学院)   |
| (2) | 13:50 | ロンドン大学における菊池大禁の<br>日本教育講演<br>—教育勅語の紹介とその反響を中心にして— | 平 田 諭 治 (広島大学大学院)   |
| (3) | 14:10 | 羽仁もと子の教育論   | 伊 藤 美 紀 (広島大学大学院)   |
| (4) | 14:30 | 維新时期長州藩文教政策と洋学<br>—博習堂の教育実態とその機能—                 | 小 川 亜 弥 子 (広島大学大学院) |
| (5) | 14:50 | 山本瀧之助の青年教育論について<br>—公民教育の視点から—                    | 田 渊 久 美 子 (広島大学大学院) |

————— 〈休憩10分〉 —————

- |     |       |                                  |                       |
|-----|-------|----------------------------------|-----------------------|
| (6) | 15:20 | 明治初期高知県における外国教師の雇用状況             | 皿 田 琢 司 (広島大学大学院)     |
| (7) | 15:40 | 対日米国教T.V. スミスの道德教育観<br>育使節団員     | 大 矢 一 人 (作 陽 短 期 大 学) |
| (8) | 16:00 | 松陰における「社」と「党」の論理<br>—村塾の性格をめぐって— | 川 口 雅 昭 (美 祢 高 等 学 校) |
| (9) | 16:20 | 澤柳政太郎の初等教育論(1)                   | 木 山 良 亮 (比治山女子短期大学)   |
|     | 16:40 | 総括討議 (～17:00)                    |                       |

第一日 (11月17日)

第四会場：「教授・学習の内容と方法Ⅰ」部会 (14番教室)

司会：小 泉 祥 一 (高 知 大 学)

武 田 紘 一 (徳島文理大学)

- |     |       |                                      |                   |
|-----|-------|--------------------------------------|-------------------|
| (1) | 13:30 | 自己評価における自己理解の発展<br>に関する研究            | 松 本 香 織 (広島大学大学院) |
| (2) | 13:50 | 言語教育におけるコミュニケーション<br>能力の構造に関する研究     | 脇 屋 尚 史 (広島大学大学院) |
| (3) | 14:10 | 学力形成における「認識」と「習熟」<br>の統一に関する研究 (その2) | 松 田 己統美 (広島大学大学院) |
| (4) | 14:30 | 知的能動性を向上させる教師の指導力量<br>に関する研究         | 住 野 好 久 (広島大学大学院) |

————— 〈休憩10分〉 —————

- |     |       |   |                   |
|-----|-------|---|-------------------|
| (5) | 15:00 | 授業における学習の共同的性格に<br>関する研究(2)                     | 中 村 美 子 (広島大学大学院) |
| (6) | 15:20 | 情報教育のカリキュラムに関する基礎的研究<br>—科学技術教育の一般的性格に関する研究(2)— | 小 柳 和喜雄 (広 島 大 学) |
| (7) | 15:40 | 障害児教育における授業分析カテゴリーの<br>教授学的検討                   | 湯 浅 恭 正 (香 川 大 学) |
|     | 16:00 | 総括討議 (～16:20)                                   |                   |

第一日（11月17日）

第五会場：「教育制度と学校経営Ⅰ」部会（15番教室）

司会：上 原 崇（鳴門教育大学）

畑 克 明（島 根 大 学）

- (1) 13：30 オーストラリアの労働党政権と教育政策 河 村 正 彦（近 畿 大 学）
- (2) 13：50 アメリカのマグネット・スクールに関する 佐々木 司（広島大学大学院）  
研究
- (3) 14：10 ドイツの職業教育制度に関する研究（Ⅱ） 藤 井 貴 道（広島大学大学院）

————— 〈休憩10分〉 —————

- (4) 14：40 イギリスの教育財政に関する一考察 猪 崎 誠 也（広島大学大学院）
- (5) 15：00 アジア・太平洋戦争と戦後教育改革(5) 山 下 祐 志（宇部工業高等専門学校）  
— 二大陣営の戦略構想 —
- 15：20 総括討議（～15：40）



第一日 (11月17日)

第六会場：「英語教育Ⅰ」部会 (21番教室)

司会：小 篠 敏 明 (広 島 大 学)

松 村 幹 男 (広 島 大 学)

- (1) 13:30 外国語学習者による英文理解における  
統語解析ストラテジー 吉 田 達 弘 (広島大学大学院)
- (2) 13:50 統語解析モデルとその教授法への示唆 杉 野 直 樹 (広島大学大学院)
- (3) 14:10 大学一般教育の英語における  
語彙指導の問題点 馬 本 勉 (比治山女子短期大学)

————— 〈休憩10分〉 —————

- (4) 14:40 L2でのイディオムの理解について 横 山 知 幸 (兵庫教育大学)
- (5) 15:00 英語前置詞のプロトタイプ論的説明 山 岡 俊 比 古 (兵庫教育大学)  
—日本人学習者による‘on’の習得の場合—
- 15:20 総括討議 (～15:40)

第一日 (11月17日)

第七会場：「国語教育Ⅰ」部会 (22番教室)

司会：岡屋昭雄 (香川大学)

大槻和夫 (広島大学)

- (1) 13:30 文章表現指導における「書き出し」の指導 中西 淳 (広島大学大学院)  
—文章生成過程の考察をふまえて—
- (2) 13:50 文章表現指導の系統化についての考察(4) 牧戸 章 (兵庫教育大学)  
—静岡作文の会協議会の場合—
- (3) 14:10 1920年代におけるシュミーター作文 前田真証 (福岡教育大学)  
教授論の展開  
—自由作文に対する見解を中心に—
- (4) 14:30 アメリカの読みの教育における 福島浩介 (広島大学大学院)  
「批判的な読み (CRITICAL READING)」の考察

————— <休憩10分> —————

- (5) 15:00 読みの授業における「理解」としての「説明」 住田 勝 (広島大学大学院)  
—R.C. Schank の所論を手がかりに—
- (6) 15:20 価値観が詩の理解および鑑賞におよぼす 津守美鈴 (鳴門教育大学大学院)  
影響の研究
- (7) 15:40 詩教育における読者反応理論の役割 山元隆春 (鳴門教育大学)  
—イギリスの中等学校を中心に—
- (8) 16:00 古田拓国語科授業論の考察 大槻和夫 (広島大学)
- 16:20 総括討議 (～16:40)

第一日 (11月17日)

第八会場：「国語教育Ⅱ」部会 (23番教室)

司会：中 洌 正 堯 (兵庫教育大学)

浮 橋 康 彦 (広 島 大 学)

- |           |                                       |                   |
|-----------|---------------------------------------|-------------------|
| (1) 13:30 | 古典の読みを深める学習指導の研究<br>—「平家物語」学習の場合—     | 高 橋 由 美 (広島大学大学院) |
| (2) 13:50 | 文学作品を読むということ (Ⅲ)<br>—読みにおける「対話」論のゆくえ— | 御 船 斎 紀 (青谷高等学校)  |
| (3) 14:10 | 文学作品の教材化に関する研究<br>—「羅生門」の学習の手引きを中心に—  | 山 本 建 雄 (安田女子大学)  |
| (4) 14:30 | 西山庸平国語教育論の考察<br>—「讀方教育原論」を中心に—        | 永 野 隆 史 (十市小学校)   |

————— 〈休憩10分〉 —————

- |           |  |                        |
|-----------|--|------------------------|
| (5) 15:00 | 大村はま話しことば学習指導実践の考察<br>—昭和20年代における実践の位置と意義— | 山 元 悦 子 (広 島 大 学)      |
| (6) 15:20 | 国語科における教育話法の研究<br>—発問のばあい2—                | 三 浦 和 尚 (広島大学附属中・高等学校) |
| (7) 15:40 | 増淵恒吉国語教室の実際 (六)<br>—都立航空高専時代における課題学習—      | 世 羅 博 昭 (鳴門教育大学)       |
| (8) 16:00 | 国語教育における地域性の問題(9)                          | 中 洌 正 堯 (兵庫教育大学)       |
| 16:20     | 総括討議 (～16:40)                              |                        |

第一日 (11月17日)

第九会場：「社会科教育」部会 (32番教室)

司会：小 西 正 雄 (高 知 大 学)

藤 田 詠 司 (高 知 大 学)

- |           |   |                   |
|-----------|---|-------------------|
| (1) 13:30 | 方法原理としての科学的綴方<br>—村山俊太郎の場合—                 | 谷 口 和 也 (広島大学大学院) |
| (2) 13:50 | 社会科地域学習実践の類型化についての<br>—考察<br>—小学校社会科を中心にして— | 石 田 高 士 (広島大学大学院) |
| (3) 14:10 | 意思決定力育成をめざす歴史授業構成                           | 溝 口 和 宏 (広島大学大学院) |
| (4) 14:30 | アメリカ世界史教科書の研究                               | 森 川 恭 子 (広島大学大学院) |
| (5) 14:50 | アメリカ社会科における地理の地位<br>—社会科成立期を中心に—            | 森 分 孝 治 (広 島 大 学) |

————— <休憩10分> —————

- |           |   |                     |
|-----------|---|---------------------|
| (6) 15:20 | 対抗社会化 (countersocialization) を<br>めざす社会科<br>—D. W. オリバーの場合— | 岡 明 秀 忠 (広島大学大学院)   |
| (7) 15:40 | アメリカ公民科教育の研究<br>—教科書『American Government』の内容構成—             | 吉 村 功 太 郎 (広 島 大 学) |
| (8) 16:00 | 有田和正氏における社会科授業の変容   | 尾 原 康 光 (広島大学大学院)   |
| (9) 16:20 | 近代ドイツ歴史カリキュラム理論成立への道(2)                                     | 池 野 範 男 (広 島 大 学)   |
| 16:40     | 総括討議 (~17:00)   |                     |

第一日 (11月17日)

第十会場：「理科教育」部会 (41番教室)

司会：田 中 賢 二 (広 島 大 学)

世 波 敏 嗣 (佐 賀 大 学)

- (1) 13:30 西ドイツのハウプトシューレにおける 木 谷 真抄子 (広 島 大 学 大 学 院)  
物理教育
- (2) 13:50 E. Grimschl の『物理教育法』と F. Poske の 田 中 賢 二 (広 島 大 学)  
『物理教育法』
- (3) 14:10 1940年代後半における 宮 野 純 次 (京 都 女 子 大 学)  
ドイツ民主共和国の生物教育

————— <休憩10分> —————

- (4) 14:40 イギリスの全国共通教育課程における 世 波 敏 嗣 (佐 賀 大 学)  
初等科学教育
- (5) 15:00 メイヨアのオブジェクト・レッスンと 野 上 智 行 (神 戸 大 学)  
アメリカ初等理科教育
- (6) 15:20 1901年プロイセン中等学校教育課程と教授 秋 山 幹 雄 (広 島 大 学)  
目標
- 15:40 総括討議 (~16:00)

第一日 (11月17日)

第十一会場：「音楽教育」部会 (42番教室)

司会：石井信生 (広島女子大学)

長嶋真人 (鳴門教育大学)

- (1) 13:30 E. ゴードンの音楽学習理論に関する一考察 岩崎英子 (広島大学大学院)  
— Audiation 概念をめぐる —
- (2) 13:50 音楽科教育における単元構成に関する研究(2) 高須一 (広島大学大学院)
- (3) 14:10 19世紀初期におけるピアノ演奏教授に関する研究(II) 藤岡宣男 (広島大学研究生)
- (4) 14:30 音楽認知における情動と意味に関する一考察 辛島慎一 (広島大学研究生)  
— Dowling と Harwood の理論を中心に —

————— 〈休憩10分〉 —————

- (5) 15:00 中等音楽教育における教授目標に関する研究III 増森健一郎 (鹿児島市立緑丘中学校)
  - (6) 15:20 19世紀ドイツの学校音楽教育に関する研究(V) 藤本和恵 (広島大学大学院)
  - (7) 15:40 音楽の審美的側面に関する一考察 井戸和秀 (岡山大学)
  - (8) 16:00 音楽科教育における関心・態度に関する研究(VIII) 野波健彦 (山口大学)
- 16:20 総括討議 (~16:40)

第一日 (11月17日)

第十二会場：「日本語教育Ⅰ」部会 (43番教室)

司会：長 友 和 彦 (広 島 大 学)

岡 崎 敏 雄 (広 島 大 学)

- |           |                          |                   |
|-----------|--------------------------|-------------------|
| (1) 13:30 | 接続表現の日中対照研究<br>—条件文を中心に— | 鄭 亨 奎 (広島大学大学院)   |
| (2) 13:50 | 日本語教育基礎論研究 (二)           | 宋 晚 翼 (広島大学大学院)   |
| (3) 14:10 | 日本語の受身表現<br>—使役との関連—     | 天 満 伸 子 (広 島 大 学) |

————— <休憩10分> —————

- |           |                          |                                       |
|-----------|--------------------------|---------------------------------------|
| (4) 14:40 | 日本語教育における評価              | 岡 崎 敏 雄 (広 島 大 学)                     |
| (5) 15:00 | 自己管理学習能力の養成を目指す<br>日本語教育 | 岡 崎 眸 (香 川 大 学)                       |
| (6) 15:20 | 日本語聴解指導における<br>学習者中心性の追求 | ○岡 崎 敏 雄 (広 島 大 学)<br>岡 崎 眸 (香 川 大 学) |
| 15:40     | 総括討議 (~16:00)            |                                       |

第一日 (11月17日)

第十三会場：「体育教育Ⅰ」部会 (51番教室)

司会：松岡重信 (広島大学)

坂本和文 (福山女子短期大学)

- |           |   |  |
|-----------|---|--|
| (1) 13:30 | 体育科教育における教材論(2)                                   | 松田幸夫 (広島大学 研究生)                            |
| (2) 13:50 | 戦後における学校武道の研究                                     | 子川真二 (広島大学 大学院)                            |
| (3) 14:10 | 月経時における水泳について<br>—授業実践の結果および<br>『「きたない」という意識』の実態— | 安藤幸 (鳴門教育大学)<br>舟橋明男 (高知大学)<br>福田公子 (広島大学) |

————— 〈休憩10分〉 —————

- |           |                            |               |
|-----------|----------------------------|---------------|
| (4) 15:00 | ボールゲーム教材の教授—学習について(2)      | 中瀬古哲 (広島女子大学) |
| (5) 15:20 | スポーツ運動の教授—学習過程<br>における課題構成 | 森敏生 (姫路獨協大学)  |
| (6) 15:40 | 体育教育の方法に関する研究 (Ⅲ)          | 江刺幸政 (広島大学)   |
| 16:00     | 総括討議 (~16:20)              |               |



第二日 (11月18日)

第一会場：「教育の基礎と理論Ⅱ」部会 (11番教室)

司会：伴 野 昌 弘 (聖カタリナ女子短期大学)

山 下 泰 子 (徳 島 大 学)

- |           |                               |                   |
|-----------|-------------------------------|-------------------|
| (1) 13:00 | A. ゲーレンにおける主体形成と制度に関する一考察     | 岡 谷 英 明 (広島大学大学院) |
| (2) 13:20 | シュライエルマッハーにおける「社交性」理論についての一考察 | 林 昌 鎬 (広島大学大学院)   |
| (3) 13:40 | ベスタロッチーの教育思想における家族像—近代家族の形成—  | 寺 岡 聖 豪 (広島大学大学院) |
| (4) 14:00 | 教育学における現象学的思惟についての一考察         | 関 谷 融 (広島大学研究生)   |

————— <休憩10分> —————

- |           |                          |                       |
|-----------|--------------------------|-----------------------|
| (5) 14:30 | ドイツ青年運動に関する一考察           | 小 川 哲 哉 (九州産業大学)      |
| (6) 14:50 | 篠原助市教育学の形成過程について         | 木 内 陽 一 (鳴門教育大学)      |
| (7) 15:10 | W. デイルタイにおける教育学の基礎づけについて | 北 川 明 (高知女子大学保育短期大学部) |
| (8) 15:30 | シュブランガーの歴史観              | 山 崎 英 則 (広島女子大学)      |
| 15:50     | 総括討議 (～16:10)            |                       |

第二日 (11月18日)

第二会場：「社会と人間形成Ⅱ」部会 (12番教室)

司会：原 田 彰 (鳴門教育大学)

須 田 康 之 (比治山女子短期大学)

- (1) 13:00 大正期、高等師範学校における入試競争率増大の要因  
—旧制高校・専門学校との比較において— 山 田 浩 之 (広島大学大学院)
- (2) 13:20 メアリー・ウルストンクラフトの女子教育論 本 多 みどり (広島大学大学院)
- (3) 13:40 児童の生活実態と意識に関する調査研究 望 月 好 春 (鳴門教育大学大学院)

————— 〈休憩10分〉 —————

- (4) 14:10 高等商業学校卒業者のキャリア 藤 埴 智 一 (広島大学大学院)  
—山口高等商業学校を事例に—
- (5) 14:30 雑誌の引用からみた学問の専門分化と 山 崎 博 敏 (広 島 大 学)  
領域構成
- (6) 14:50 政治的社会化の実証的研究 (Ⅱ) 太 田 佳 光 (北 陸 大 学)
- 15:10 総括討議 (~15:30)

第二日 (11月18日)

第三会場：「教授・学習の内容と方法Ⅱ」部会 (13番教室)

司会：高 旗 正 人 (岡 山 大 学)

渡 邊 光 公 (明善短期大学)

- (1) 13:00 道徳指導に関する一考察 岩 崎 智 子 (広島文教大学大学院)  
一役割演技を取り入れた指導を中心に—
- (2) 13:20 道徳教育における認識と情動の統一に 藤 井 啓 之 (広島大学大学院)  
関する研究(2)
- (3) 13:40 人格形成過程の方法論的基礎 (その5) 船 越 勝 (広島大学大学院)

————— <休憩10分> —————

- (4) 14:10 能力とその基盤について 小 野 隆 信
- (5) 14:30 スポーツ科学理解への教材開発研究 渡 部 和 彦 (広 島 大 学)  
(1)流体での運動—流れの可視化—
- (6) 14:50 授業過程の秩序維持に関する 〇高 旗 正 人 (岡 山 大 学)  
教師発言の分析的研究 末 廣 聡 (岡山大学大学院)  
中 西 健 二 (岡山大学大学院)
- 15:10 総括討議 (~15:30)

第二日 (11月18日)

第四会場：「教育行政と教育法」部会 (14番教室)

司会：吉田正晴 (広島大学)

織田成和 (近畿大学)

- (1) 13:00 ロシア革命期の教員組合運動と教員政策 高瀬 淳 (広島大学大学院)
- (2) 13:20 フランス視学制度に関する史的考察 松原 勝敏 (広島大学大学院)
- (3) 13:40 アメリカ合衆国の地方学区予算に関する一考察(2) 上寺 康司 (広島大学)

————— 〈休憩10分〉 —————

- (4) 14:10 1950年代カリフォルニア州教科書行政の実相 古賀 一博 (高松短期大学)
- (5) 14:30 L. v. Stein の国家・社会に関する考察 前原 健三 (岡山女子短期大学)  
—その教育学への影響史をふまえて—
- 14:50 総括討議 (~15:10)

第二日 (11月18日)

第五会場：「教育制度と学校経営Ⅱ」部会 (15番教室)

司会：青 木 薫 (広 島 大 学)  
林 孝 (広 島 大 学)

- (1) 13:00 学校経営におけるミクロ・ポリティクス  
の研究 矢 藤 誠慈郎 (広島大学大学院)
- (2) 13:20 情報教育に関する教師の情報  
リテラシーについての一考察 中 坪 史 典 (広島大学大学院)
- (3) 13:40 教師の職能発達に関する実証的研究  
—教職前中期における経営的力量を中心に— 脇 坂 達 也 (鳴門教育大学大学院)

————— <休憩10分> —————

- (4) 14:10 学校文化の進化論 (I)  
—家庭と学校の生活世界の変化と子どもの  
自我形成の危機— 古賀野 卓 (広 島 大 学)
- (5) 14:30 新任教師の力量形成の研究  
—やる気カーブを中心として— 大 庭 茂 美 (九州女子大学)
- (6) 14:50 教師のバーンアウトに関する研究 (I) ○岡 東 壽 隆 (広 島 大 学)  
鈴木 邦 治 (広島大学大学院)
- 15:10 総括討議 (~15:30)

第二日 (11月18日)

第六会場：「生涯学習」部会 (21番教室)

司会：赤木恒雄 (岡山理科大学)

葛原生子 ((財)広島県女性会議)

- |           |                                   |                  |
|-----------|-----------------------------------|------------------|
| (1) 13:00 | 地域住民の生涯学習行動に関する調査研究               | 児島 傑 (鳴門教育大学大学院) |
| (2) 13:20 | ウルフ・ウルフェンスバーガーのノーマリゼーション原理に関する一考察 | 岸本 睦久 (広島大学大学院)  |
| (3) 13:40 | 学習ニーズの用具志向と表出志向の研究                | 神部 純一 (広島大学大学院)  |
| (4) 14:00 | P. ジャーヴィスの学習理論における「経験」の概念         | 山田 誠 (広島大学大学院)   |

————— 〈休憩10分〉 —————

- |           |  |  |
|-----------|--|--|
| (5) 14:30 | エディンバラALPに関する考察<br>—現代スコットランド成人教育の動向(1)— | 安原 一樹 (兵庫教育大学)   |
| (6) 14:50 | A. タフによる成人学習の実態把握<br>—学習プロジェクトの構造—       | 岡田 龍樹 (広島大学)   |
| (7) 15:10 | 就労形態より見た女性の余暇活動について                      | 吉岡 清香 (福山市立女子短期大学)   |
| (8) 15:30 | 地域生涯学習推進計画策定に関する調査研究                     | 池田 秀男 (広島大学)<br>○岡田 龍樹 (広島大学)<br>○山田 誠 (広島大学大学院)<br>○神部 純一 (広島大学大学院)<br>岸本 睦久 (広島大学大学院)<br>金 星 一 (広島大学大学院) |

16:10 総括討議 (~16:30)

第二日 (11月18日)

第七会場：「英語教育Ⅱ」部会 (22番教室)

司会：竹 中 龍 範 (香 川 大 学)

三 浦 省 五 (広 島 大 学)

- (1) 13:00 学校英文法整序化の視点 今 井 裕 之 (広 島 大 学)
- (2) 13:20 効率化とフレーム問題の陰蔽、 柳 瀬 陽 介 (広 島 大 学 大 学 院)  
あるいはマニュアル的思考
- (3) 13:40 Self-regulatory Learner の育成に向けて 山 下 淳 子 (山 陽 女 子 短 期 大 学)  
—メタ認知の発達に関する一考察—

————— <休憩10分> —————

- (4) 14:10 英語教授研究所による英語教育 小 篠 敏 明 (広 島 大 学)  
制度の改革運動について
- (5) 14:30 種田織三に関する研究 松 村 幹 男 (広 島 大 学)  
—D. W. オリバーの場合—
- 14:50 総括討議 (~15:20)

第二日 (11月18日)

第八会場：「国語教育Ⅲ」部会 (23番教室)

司会：片 村 恒 雄 (高 知 大 学)

野 地 潤 家 (鳴門教育大学)

- (1) 13:00 蘆田恵之助国語読本編纂史における 大 塚 浩 (広島大学大学院)  
『<sup>青年別冊</sup>所読本 国語の力』の位置と意義  
—巻一～巻四の考察を通して—
- (2) 13:20 中等国語教材史研究 余 郷 裕 次 (大阪教育大学)  
—岩波『国語』所収教材の出所の考察(2)—
- (3) 13:40 「源氏物語」教材史の研究 一 色 恵 里 (坂出高等学校)  
—昭和戦前期の高等女学校の場合を中心に—

————— <休憩10分> —————

- (4) 14:10 戦後国語教科書史研究 吉 田 裕 久 (広 島 大 学)  
—文部省著作『高等国語』について—
- (5) 14:30 夏目漱石作品の国語教材史上の役割 橋 本 暢 夫 (鳴 門 教 育 大 学)
- (6) 14:50 芦田恵之助共編の一資料 野 地 潤 家 (鳴 門 教 育 大 学)  
—「小学<sup>識み方</sup>辞典」—  
15:10 総括討議 (～15:30)



第二日 (11月18日)

第九会場：「体育教育Ⅱ」部会 (32番教室)

司会：安藤 幸 (鳴門教育大学)

江刺 幸政 (広島大学)

- |           |   |                     |
|-----------|---|---------------------|
| (1) 13:00 | 体育科教育における人格形成論 (V)<br>—体育授業における「練習計画づくり」<br>の意義と課題について— | 中西 匠 (広島大学 研究生)     |
| (2) 13:20 | 小学校表現運動における「はずかしさ」<br>の研究                               | 高井 慶一郎 (鳴門教育大学 大学院) |
| (3) 13:40 | キック動作の発達に関する<br>運動学的アプローチ                               | 足立 正 (広島市立伴小学校)     |

————— 〈休憩10分〉 —————

- |           |                            |                    |
|-----------|----------------------------|--------------------|
| (4) 14:10 | 体育の教授—学習過程における<br>認知的方略の発達 | 坂本 和文 (福山市立女子短期大学) |
| (5) 14:20 | 生涯体育構想と学校体育の関係について         | 松岡 重信 (広島大学)       |
| (6) 14:50 | 体育科教育における比較研究方法論           | 佐藤 裕 (広島大学)        |
| 15:10     | 総括討議 (～15:30)              |                    |

第二日 (11月18日)

第十会場：「幼児教育」部会 (41番教室)

司会：米 村 佳 樹 (四国女子大学)

森 きみえ (愛 媛 大 学)

- |           |                               |                         |
|-----------|-------------------------------|-------------------------|
| (1) 13:00 | シュタイナー幼稚園の基礎理論<br>一言語を中心にしてー  | 松 谷 典 枝 (広 島 大 学 大 学 院) |
| (2) 13:20 | デュイにおける幼児期の探究指導について           | 横 松 友 義 (広 島 大 学 大 学 院) |
| (3) 13:40 | 被拒否児の友だちとの相互作用の分析             | 青 井 倫 子 (広 島 大 学 大 学 院) |
| (4) 14:00 | 幼児の会話分析研究法の検討                 | 廿日出 里 美 (広 島 大 学 大 学 院) |
| (5) 14:20 | 幼児の運動保育のための一考察<br>ー運動スキーマの形成ー | 七木田 敦 (広 島 大 学 大 学 院)   |

————— 〈休憩10分〉 —————

- |           |   |                       |
|-----------|---|-----------------------|
| (6) 14:50 | コミュニケーションからみたごっこ遊びの<br>構造                           | 鶴 貴 子 (広 島 大 学)       |
| (7) 15:10 | 幼児教育カリキュラムのイデオロギーに<br>関する研究<br>ーストラテジーとしての遊びを中心にしてー | 田 中 亨 胤 (兵 庫 教 育 大 学) |
| (8) 15:30 | S. アイザックス教育論の考察<br>ー人間関係を中心にしてー                     | 大 塚 忠 剛 (愛 媛 大 学)     |
| 15:50     | 総括討議 (～16:10)                                       |                       |

第二日 (11月18日)

第十一会場：「日本語教育Ⅱ」部会 (42番教室)

司会：岡崎敏雄 (広島大学)

長友和彦 (広島大学)

- (1) 13:00 韓国語の終声子音と日本常用漢字音との  
対応関係について 禹 炫三 (広島大学大学院)  
—日本語教育の観点から—
- (2) 13:20 日韓両語における助詞の対研究 金 仁炫 (広島大学大学院)
- (3) 13:40 話しことばの誤用分析研究 迫田 久美子 (広島大学大学院)
- (4) 14:00 日中両語におけるオノマトペの対照研究(二) 陳 士昌 (広島大学大学院)

————— 〈休憩10分〉 —————

- (5) 14:30 無生物を主語とする受身表現について 西村 浩子 (広島大学)
- (6) 14:50 日本語教育における待遇表現指導について 江添 真紀子 (広島大学)
- (7) 15:10 誤用分析研究の現状と課題 長友和彦 (広島大学)
- 15:30 総括討議 (~15:50)

第二日 (11月18日)

第十二会場：「数学教育／家庭・技術教育」部会 (43番教室)

司会：石田忠男 (広島大学)

赤松純子 (カタリナ女子短期大学)

- |     |       |                    |                |
|-----|-------|--------------------|----------------|
| (1) | 13:00 | 数学教育における問題解決に関する研究 | 林文圭 (広島大学大学院)  |
| (2) | 13:20 | 数学教育における構成主義の研究    | 上迫弘樹 (広島大学大学院) |
| (3) | 13:40 | 数学学習における「理解」と「表象」  | 國岡高宏 (広島大学)    |
| (4) | 14:00 | 教材としての無限概念         | 長谷川順一 (香川大学)   |

————— 〈休憩10分〉 —————

- |     |       |  |                               |
|-----|-------|--|-------------------------------|
| (5) | 14:30 | 家庭科教育と消費者教育<br>—教員養成の視点より—                                 | 今村祥子 (広島大学大学院)<br>住田和子 (広島大学) |
| (6) | 15:10 | アメリカ中等学校における家庭科の成立過程<br>—NEA側の資料分析を<br>中心にして (1899~1908) — | 森尚子 (広島大学大学院)                 |
| (7) | 15:30 | 家政学的視点による家庭科衣生活領域の<br>構造化に向けて<br>—生活時間を軸とした構造化の試み—         | 鈴木明子 (広島大学)                   |
|     | 15:50 | 総括討議 (~16:10)  |                               |

第二日 (11月18日)

シンポジウム (5号棟51番教室)

10:00

『 子どもの教育と権利を考える

12:20

司 会:

伊 東 亮 三 (広 島 大 学)

北 川 明 (高知女子大学保育短期大学部)

提案者:

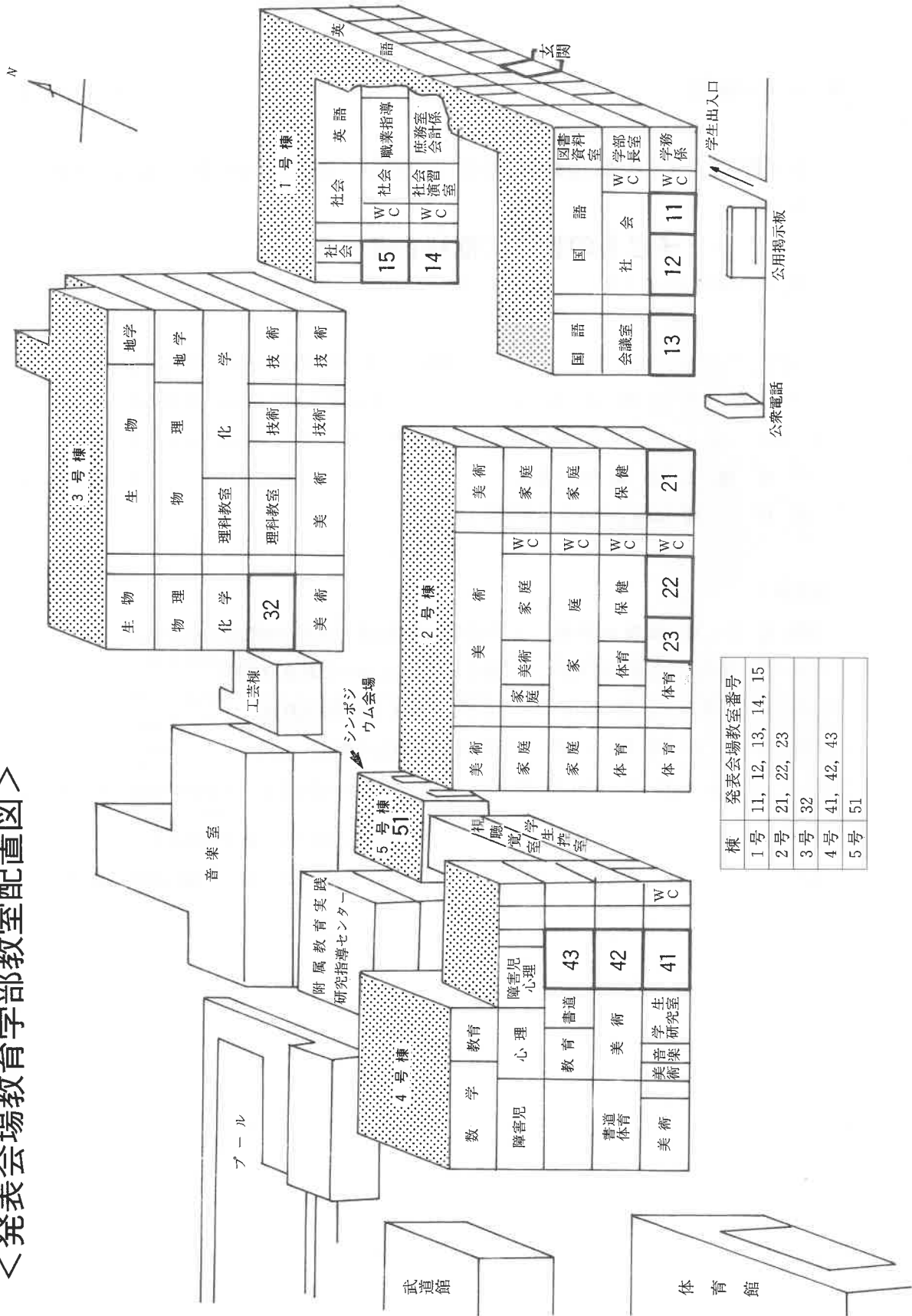
滝 口 哲 (高知小学校) 「不登校・校則などと子どもの教育」

田 湖 五十生 (奈良教育大学) 「内なる国際化における教育の権利」

鳥 光 美緒子 (広 島 大 学) 「子どもの個性・創造性と教育」

湯 浅 恭 正 (香 川 大 学) 「障害児の教育と人権」

# ＜発表会場教育学部教室配置図＞



棟	発表会場教室番号
1号	11, 12, 13, 14, 15
2号	21, 22, 23
3号	32
4号	41, 42, 43
5号	51

